

「ヘルスケアビジネス新規参入促進セミナー」開催概要(平成30年10月30日)

平成30年10月30日、ヘルスケアビジネスへの参入に興味のある企業のご担当者様を対象とした「ヘルスケアビジネス新規参入促進セミナー」を開催しました。

健康・医療・介護等のいわゆる「ヘルスケア産業」の市場は、高齢化の進展に伴い、今後も大きく拡大することが見込まれています。

横浜市経済局では、これらの分野に新たに市内企業が参入して、ビジネスチャンスをつかむことができるように、横浜市ヘルスケアビジネス新規参入促進セミナーを開催しました。

当日は、横浜市内外の民間企業を中心に、150名の方にご参加いただきました。

講演後は、事例発表企業のもとへ名刺交換のための長い行列ができるなど、ヘルスケアビジネス創出に向けた熱意が感じられました。

日時	平成30年10月30日(火) 14:00~17:00
場所	横浜情報文化センター6階 情文ホール(横浜市中区日本大通11番地)
プログラム	<p><タイムテーブル></p> <p>14:00~14:05 開会の挨拶: 横浜市経済局 ライフイノベーション・特区推進担当理事 平野仁</p> <p>14:05~14:35 ヘルスケアビジネスの動向 (株)シード・プランニング 「健康経営関連市場とデータヘルス事業動向について」 「健康状態を把握するためのデバイス関連市場について」</p> <p>14:35~14:45 休憩</p> <p>14:45~16:45 事例紹介</p> <p>事例1 株式会社 エムティーアイ 「モバイルヘルスケアサービスの実例と未来」 『ルナルナ』『CARADA』から得られた知見とその活用方法</p> <p>事例2 株式会社マクニカ 「ベッドセンサーを活用した高齢者施設見守りシステムについて」 バイタルデータをモニタリングして介護業務負担、介護リスクを軽減する</p> <p>事例3 株式会社ウエルアップ 「スマートヘルスチェックから始まるセルフメディケーションをサポート」 「予防」をキーワードに健康測定機器の販売・レンタル、健康イベント・セミナーの企画運営、ソリューション提案までトータルにサポート</p>

事例4 株式会社プレイケア

「ヘルスケアラボを通じた保険外サービスの創造」
社会参加寿命延伸のための「通い場」作り

事例5 株式会社メドビランス

「動きとチカラを可視化する！次世代 IoT ウェアラブルデバイス『PULSTONE™』」

事例6 株式会社おかん

「働くヒトのライフスタイルを豊かにする」ぷち社食サービス「オフィスおかん」低予算で・すぐに・手軽に開始可能！従業員満足度 97%の福利厚生サービス

事例7 株式会社 FiNC Technologies

「予防ヘルスケアプラットフォーム×パーソナライズ AI(人工知能)」
一人ひとりに最適なソリューションを提供する予防ヘルスケアマネジメントサービス

16:45~17:00 横浜市の取り組み/閉会のあいさつ

横浜市が推進する健康経営×ヘルスケアビジネスについて
横浜市経済局ライフイノベーション推進課 担当係長 佐山如徳

【セミナーの様子】

